

統合準備委員会だより

<熱塩小学校・加納小学校>

令和6年1月	熱塩小学校と加納小学校の統合について合意書を 調印しました	1
令和6年2月	熱塩加納地区小学校統合準備委員会だよりNo.1	2～4
令和6年4月	熱塩加納地区小学校統合準備委員会だよりNo.2	5～6
令和6年6月	熱塩加納地区小学校統合準備委員会だよりNo.3	7～8
令和6年12月	熱塩加納地区小学校統合準備委員会だよりNo.4	9～10

<第二中学校・会北中学校>

令和6年11月	第二中学校・会北中学校の統合へ合意書の取り交わ しをしました	11
〃	第二中学校・会北中学校統合準備委員会だよりNo.1	12～13
令和7年1月	第二中学校・会北中学校統合準備委員会だよりNo.2	14～15
令和7年6月	第二中学校・会北中学校統合準備委員会だよりNo.3	16～17
令和7年9月	第二中学校・会北中学校統合準備委員会だよりNo.4	18～19

<山都中学校・高郷中学校>

令和7年10月	山都中学校・高郷中学校の統合へ合意書の取り交わ しを行いました	20
---------	------------------------------------	----

熱塩小学校と加納小学校の統合について 合意書を調印しました

熱塩加納地区の皆様

喜多方市教育委員会

本市では、子どもたちにとってよりよい学びの環境を整えるために、「喜多方市立小中学校適正規模適正配置第 1 次実施計画」を策定しており、熱塩加納地区に関しましては、令和 7 年度に熱塩小学校と加納小学校を統合し、現在の加納小学校を新たな小学校の場所とすること、また、令和 8 年度に会北中学校と第二中学校を統合し、現在の第二中学校を新たな中学校の場所とすることを計画しています。

去る 12 月 19 日、熱塩加納町行政区長会、熱塩加納地区 PTA 連絡協議会、市教育委員会の三者により、小学校の統合についての合意書の調印が行われました。

今後は、行政区長会、PTA、学校長、学識経験者等による熱塩加納地区小学校統合準備委員会を設置し、校名、校歌、校章、その他統合に向けて必要な事項について協議を行い、令和 7 年 4 月の統合に向けた準備を進めてまいります。

今後とも、子どもたちのより良い学びの環境を整えるため、何卒、皆様のご理解とご協力をお願いします。

なお、中学校の統合につきましても、令和 8 年度の統合に向け、関係者の合意形成を進めてまいります。



[事務担当：学校教育課 0241-24-5314]

熱塩加納地区小学校統合準備委員会だより No.1

令和6年2月1日発行

【編集・発行】熱塩加納地区小学校統合準備委員会

(事務局：教育委員会学校教育課 Tel24-5314)

熱塩加納地区小学校統合準備委員会を設置しました

令和7年4月の熱塩小学校と加納小学校の統合を円滑に実施するため、行政区長会、PTA、学校長、学識経験者などにより構成する『熱塩加納地区小学校統合準備委員会』を設置しました。

熱塩小学校と加納小学校は、ともに閉校となり、新たな小学校を設立することになります。

この委員会では、新たな小学校の校名、校歌、校章、その他統合に向けて必要な事項について協議を行っていきます。

No.	氏 名	所 属 等
1	安 田 茂	熱塩加納町行政区長会会長
2	山 口 保 夫	熱塩加納町行政区長会副会長
3	猪 俣 定 利	熱塩小学校PTA会長
4	上 野 和 三	熱塩小学校PTA副会長
5	遠 藤 秀 明	加納小学校PTA会長
6	遠 藤 一 平	加納小学校PTA副会長
7	高 橋 幸 治	すぎっここども園保護者会会長
8	峯 岸 一 明	すぎっここども園保護者会副会長
9	三 浦 建一郎	会北地区学校運営協議会会長
10	昆 野 克 昭	会北地区学校運営協議会副会長
11	下 重 祐 三	熱塩小学校長
12	黒 子 学	加納小学校長
13	佐 藤 誠	すぎっここども園長
14	菅 井 一 良	学識経験者

第1回 熱塩加納地区小学校統合準備委員会を開催しました

令和6年1月17日（水）、第1回熱塩加納地区小学校統合準備委員会を開催し、はじめに委員長及び副委員長を互選により選出しました。

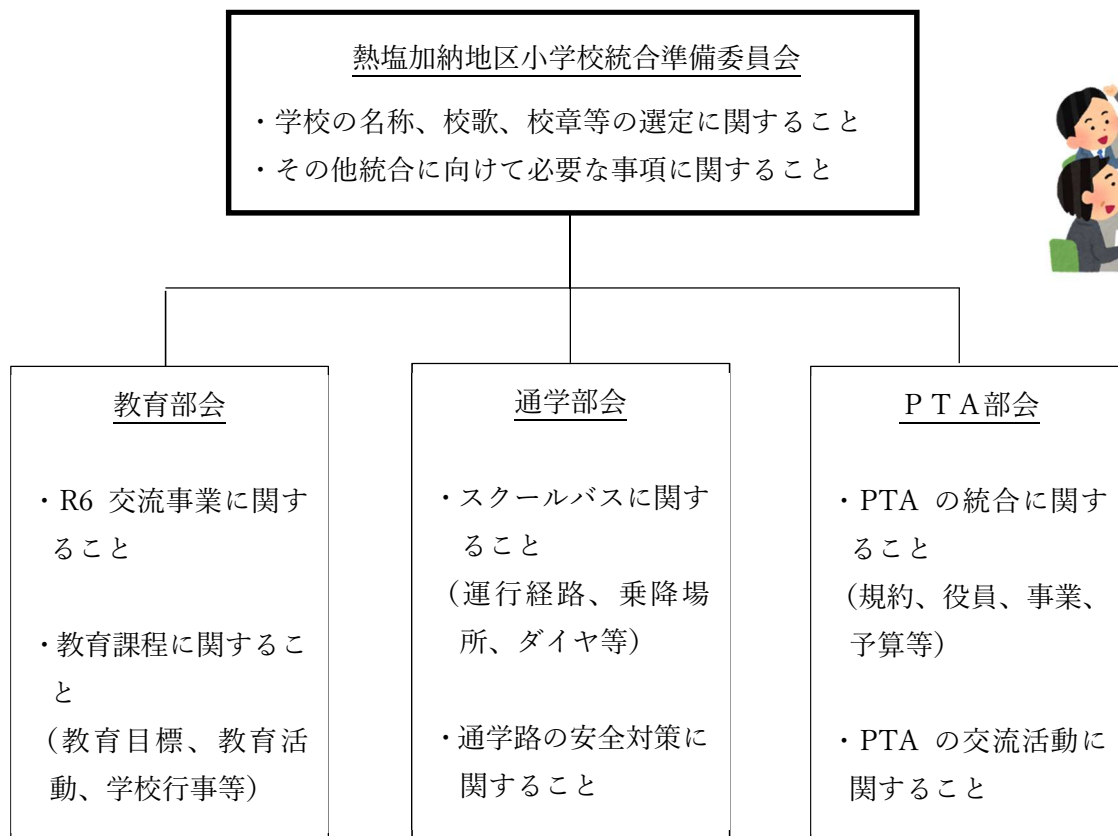
委員長 菅 井 一 良

副委員長 安 田 茂



部会を設置しました

次に、統合に関する課題の検討のため「教育部会」「通学部会」「PTA 部会」の3つの部会を設置しました。委員会の組織図は下記のとおりです。



学校の名称を公募することを決定しました

次に、小学校の統合に伴う校名の選定方法について協議しました。協議の結果、熱塩加納地区を対象に校名を公募し、公募の結果を参考に当委員会において、校名を選定することを決定しました。(委員会での選定後、教育委員会や市議会の議決を経て正式に決定となります。)

地域の皆様、校名の公募にご協力をお願いします。

おわりに

今後も、この「熱塩加納地区小学校統合準備委員会だより」により、委員会での協議内容等についてお知らせしていきます。

地域の皆様、子どもたちのより良い学びの環境を整えるため、何卒、ご理解とご協力をお願いします。

統合小学校の校名公募用紙

[熱塩加納地区小学校統合準備委員会]

第1回の委員会において、校名についての協議を行い、校名について地域の皆様に公募することになりました。

この公募結果を参考に、今後、委員会において校名を選考しますので、地域の皆様のご協力をお願いします。

対 象 者：熱塩加納地区の各世帯（1世帯1票とします）

提出方法：支所住民課、熱塩小学校、加納小学校、各行政区長
この用紙を上記のいずれかにご提出ください。

締 切：令和6年2月16日（金） 厳守でお願いします

① 行政区名および氏名をご記入ください。

行政区名	氏 名
行政区	

（注）この欄に記入のないものは無効になります。

② 校名および理由をご記入ください。

校 名	理 由
小学校	

（注）必ずしも応募数の多い校名が選ばれるとは限りません。

決定された校名に関する一切の権利は市教育委員会に帰属するものとします。

熱塩加納地区小学校統合準備委員会だより No.2

令和6年4月1日発行

【編集・発行】熱塩加納地区小学校統合準備委員会

(事務局：教育委員会学校教育課 Tel24-5314)

第2回 熱塩加納地区小学校統合準備委員会を開催しました

令和6年2月28日(水)、第2回熱塩加納地区小学校統合準備委員会を開催し、校名の公募結果を確認の後、新たな小学校の校名について協議しました。

また、校歌と校章の作成方法について協議しました。



第3回 熱塩加納地区小学校統合準備委員会を開催しました

令和6年3月18日(月)、第3回熱塩加納地区小学校統合準備委員会を開催し、第2回に引き続き新たな小学校の校名について協議し、当委員会として『熱塩加納小学校』を新たな小学校の校名として選定しました。

また、校歌と校章の作成方法について協議するとともに、統合後の通学についての検討状況について通学部会から報告がありました。

新たな小学校の校名を選定しました

過日、熱塩加納地区を対象に実施しました校名の公募結果(裏面)を踏まえ、委員会で慎重に協議した結果、『熱塩加納小学校』を新たな小学校の校名として選定しました。

今後、教育委員会や市議会の議決を経て正式に決定となります。

名 称：熱塩加納小学校

選定理由：「熱塩加納」という先人が築き上げたブランド名を校名にすることで、地域住民だけでなく市内外の人々も、所在地や地域性を容易にイメージすることができ、親しみやすく感じることができる。

また、子どもたちは「熱塩加納小学校」という新たな校名から、自分たちや先人の学びの場であった「熱塩小」「加納小」それぞれの存在と歴史を身近なものとして感じ取ることができる。

子どもたちが未来への希望を持ち、地域の方々と共に愛着と誇りを持って学べる場となることを願って「熱塩加納小学校」とする。

校歌、校章の作成方法を協議しました

小学校の統合に伴う校歌と校章の作成方法については、協議の結果、開校までの時間的制約等から公募は行わず、校歌と校章を作成する際に、熱塩加納の自然、歴史、伝統を踏まえた言葉やフレーズ、デザインを盛り込むよう作者に依頼することになりました。

なお、作者は別途人選することになりました。

校名の公募結果

- ・対 象 者……熱塩加納地区の各世帯（1世帯1票）
- ・配布方法……委員会だより№1 に公募用紙を含めて熱塩加納地区の全世帯に配布
- ・公募期間……令和6年2月1日～2月16日
- ・応募総数……28件

名 称	件数	理由（抜粋）
熱塩加納小学校	8件	・それぞれ歴史のある両校の名前を今後も引き継ぎたいため。 ・馴染みのある地名でもあるため。 ・両校の特色を兼ね備えた校名が統合してふさわしいと思うから。 ・町名、その町にある小学校。四文字で長いかもしれないが、一番シンプルで分かりやすい。他地域からも認知されやすい。
会北小学校	7件	・今の中学校の名前を残すため。（中学校の統合で「会北」がなくなってしまうかもしれないから） ・漢字が簡単で書きやすい。 ・会北中学校の知名度があることにより、より多くの人に受け入れられやすいのではないかな。
ひめさゆり小学校	3件	・熱塩加納町を代表する花だから。 ・市の花であるひめさゆり、その地元の小学校。
さゆり小学校	2件	・市花ひめさゆりにちなんで。 ・名前が優しくて呼びやすそうだから。
ひまわり小学校	2件	・すくすくと長生きするひまわり 元気になる花 ・新しい熱塩加納のシンボル
すぎのめ小学校	1件	・旧熱塩加納村の村の木。まっすぐ伸びる杉の木のような人間を育てるイメージ、「子供＝芽」と置き換え、杉の芽→すぎのめ
会津熱塩加納小学校	1件	・「会津」の主張は今しかない。（LOGO 的にも、6文字は便利である）
熱加小学校	1件	・熱塩村と加納村が合併したから、其の頭文字を取った。
里山わくわく小学校	1件	・わくわく小学校をめざして、リラックスして「ワーイ」となるような学校にしてほしいから。
美郷（みさと）小学校	1件	・美しい故郷そのものが学び舎となり、心と体が健やかに育ってほしいとの願いを込めて、美しい故郷→美郷（みさと）。
熱塩加納のぞみ小学校	1件	・子供、親、地域住民の希望、のぞみが叶う小学校であってほしいから。

公募にご協力いただきありがとうございました。

おわりに

令和7年4月の開校に向けて、当委員会では協議を継続していきます。

地域の皆様、子どもたちのより良い学びの環境を整えるため、何卒、ご理解とご協力をお願いします。



熱塩加納地区小学校統合準備委員会だより No. 3

令和6年6月1日発行

【編集・発行】熱塩加納地区小学校統合準備委員会

(事務局：教育委員会学校教育課 TEL24-5314)

第4回 熱塩加納地区小学校統合準備委員会を開催しました

令和6年5月1日（水）、第4回熱塩加納地区小学校統合準備委員会を開催しました。

年度替わりにあたり、委員会構成に変更がありましたので、あらためて、委嘱状の交付を行い、また、これまでの3回にわたる本委員会の審議の経過を確認しました。

第3回までの協議で、校歌と校章の作成については、公募は行わず委員会でふさわしい方を推薦し選定することとなっておりました。これを受け第4回統合準備委員会では、作詞を竹野 克雄 様、作詞を小島 早苗 様、校章デザインを高橋 幸治 様に依頼することを決定しました。

【新たに委員になられた方々】

熱塩加納町行政区長会会長	丹波 忠良 様
熱塩加納町行政区長会副会長	上野 政志 様
熱塩小学校PTA副会長	根岸 信光 様
加納小学校PTA副会長	伊藤真紀子 様
すぎっここども園保護者会会長	東条 龍樹 様
すぎっここども園保護者会副会長	石井 宏幸 様



作詞を竹野 克雄 氏、作曲を小島 早苗 氏に依頼

第4回の協議を受け、校歌の作詞作曲を竹野 克雄 様、小島 早苗 様にご依頼したところ、ご快諾いただきましたので、5月10日付で、正式に依頼状を交付しました。

作詞作曲のお二人は、さっそく学区内をまわり、熱塩、加納地区の風景や歴史の調査活動に精力的に当たっていただきました。

《作詞：竹野 克雄 氏》

◇ 会津若松市在住 松山小学校に教諭として勤務
元大塩小校長、笈川小学校長

◇ 福島国体（総合芸術）「会津の四季」（作詞）

※1995年に福島県国体の一環として開催された福島国民文化祭において、披露されたもの。

◇ 「輝く今を」で日教組文学賞を受賞

◇ 家庭児童相談員として、本市の社会福祉課に4年間勤務



《作曲：小島 早苗 氏》

- ◇ 喜多方市在住 加納鉦山出身
- ◇ 会北中音楽非常勤講師 さくらんぼコーラスの合唱指導
- ◇ 元中学校教員（音楽）
- ◇ 西会津中学校応援歌 作詞作曲
- ◇ 西会津中離任式記念歌「君たちへ」作詞作曲
- ◇ 会北中学校 ひまわりフェスティバル「ひまわりに寄せて」作詞作曲
- ◇ 会北中音楽劇作中歌「ひめさゆり物語」「杉の木物語」作詞・作曲



校章のデザインを高橋 幸治 氏に依頼

校章のデザインについては、地元熱塩加納地区で左官業を営んでおられる高橋 幸治 様にお願いすることとなりました。地元をよく知り、統合小学校への思いも強くお持ちです。

《校章デザイン：高橋 幸治 氏》

- ◇ 熱塩加納地区在住 左官業経営
- ◇ 三ノ倉スキースクール校長、前すぎっここども園保護者会長
- ◇ 本業の左官業の一環で、家紋の製作や修繕を広く取り扱う。多くの家紋を取り扱う中で、円をベースにしたシンボルマークデザインに造詣が深い。



おわりに

今後、熱塩小学校、加納小学校の統合に向けて、具体的な取り組みが進められていきます。統合小学校で子どもたちが使用する新たな運動着の検討も始まります。

令和7年4月の開校に向けて、当委員会では今後も協議を継続していきます。地域の皆様、子どもたちのより良い学びの環境を整えるため、何卒、ご理解とご協力をお願いします。



令和6年12月1日発行

【編集・発行】熱塩加納地区小学校統合準備委員会

(事務局：教育委員会学校教育課 TEL 24-5314)

新設 熱塩加納小学校校歌・校章が決まりました！

熱塩加納小学校 校歌

作詞 竹野 花蔵

一 サクラ舞(ま)い散(ち)る 春の風

青葉若葉は さわやかに

和(なご)みのいで湯 熱く湧(わ)く

優しい心 受け継いで

さあ 一緒に駆(か)けよう

故里(ふるさと)駆(か)けよう

ああ 熱塩加納小学校

二 薄桃色(うすももいろ)の ヒメサユリ

気高(けだか)く清く 咲き群(む)れる

飯豊の峰は 雪まとい

豊かな水が 流れ来る

さあ 楽しく学ぼう

明日(あした)を開こう

ああ 熱塩加納小学校

三 一面黄色 陽(ひ)に映(は)えて

ヒマワリの花 笑顔咲く

夜のしじまに 天の河

星の光は 降り注(そそ)ぐ

さあ まっすぐ生きよう

夢見て生きよう

ああ 熱塩加納小学校

令和6年11月6日(水)、第6回熱塩加納地区小学校統合準備委員会を開催し、熱塩加納小学校の校歌が承認されました。

校歌は、作詞 竹野 克雄(花蔵) 先生、作詞 小島 早苗 先生によるものです。一度聞いたら、口ずさんでしまうほどの親しみやすい曲調でありながら、熱塩加納の情景が浮かぶ格調高い歌詞となっています。

校章は、高橋幸治さんデザインのもので、地域の花「ひめさゆり」をモチーフに、遠くに飯豊山が配置された熱塩加納地区を象徴するようなデザインとなっています。



校章 高橋 幸治

運動着も決まりました

両校保護者の皆様と学校が協議して運動着も決まり、統合準備委員会で報告されました。

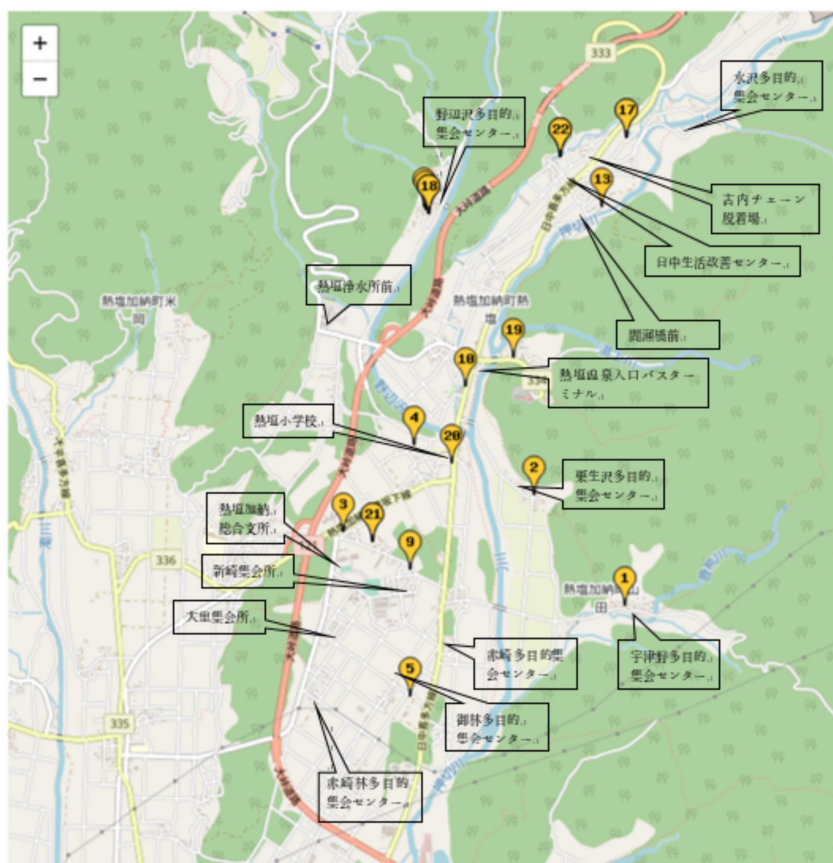
今後、若干の微調整を経て、製品化されます。



熱塩加納小学校校歌 楽譜 作曲:小島 早苗



スクールバス乗降場所（案）



おわりに

熱塩加納小学校の開校まで5ヶ月を切りました。

校歌校章も決まり、今後は、より具体的な内容について、各部会の活動を中心にして準備が進められます。

スクールバス乗降場所案を掲載させていただきました。

今後、利用児童へのアンケート調査等を通して、最終的な運行計画を作成します。お気づきのことがありましたら、統合準備委員会事務局（教育委員会学校教育課）までお寄せください。

令和7年4月の開校に向けて、子どもたちのより良い学びの環境を整えるため、ご理解とご協力をお願いします。

第二中学校・会北中学校統合へ 同意書の取り交わしをしました

令和 6 年 11 月

第二中学校・会北中学校学区の皆様

喜多方市教育委員会

本市では、子どもたちにとってよりよい学びの環境を整えるために、「喜多方市立小中学校適正規模適正配置第 1 次実施計画」を策定しており、令和 8 年度に第二中学校と会北中学校を統合し、現在の第二中学校を新たな中学校の場所とすることを計画しています。

去る 10 月 23 日、第二中学校 PTA 会長、会北中学校 PTA 会長同席の元、第二中学校学区区域長会長様、会北中学校学区区域長様、市教育委員会の三者により、両中学校の統合についての同意書の調印が行われました。

今後は、関係行政区長会、両校 PTA、校長、学識経験者等による統合準備委員会を設置し、校名、校歌、校章、その他統合に向けて必要な事項について協議を行い、令和 8 年 4 月の統合に向けた準備を進めてまいります。

今後とも、子どもたちのより良い学びの環境を整えるため、何卒、皆様のご理解とご協力をお願いします。



PTAとの合意について

さる 7 月 29 日、両校保護者の代表たる第二中学校 PTA 会長様、会北中学校 PTA 会長様と、教育委員会との間で、両校統合について合意書の取り交わしをしました。
今後、両校の子どもたちの学習環境の充実に向けて、条件整備を進めて参ります。



〔事務担当：学校教育課 0241-24-5314〕

第二中学校・会北中学校 統合準備委員会だより No.1

令和6年11月1日

第二中学校及び会北中学校統合準備委員会を設置しました

令和8年4月の第二中学校及び会北中学校の統合を円滑に実施するため、行政区長会、PTA、校長、学識経験者などにより構成する『第二中学校・会北中学校統合準備委員会』を設置しました。

第二中学校と会北中学校は、ともに閉校となり、新たな中学校を設立することになります。この委員会では、校名、校歌、校章、その他統合に向けて必要な事項について協議を行います。

	氏 名	所 属 等
1	齋 藤 義 人	喜多方市地区行政区長会
2	唐 橋 克 夫	松山町行政区長会
3	齋 藤 義 行	上三宮町行政区長会
4	丹 波 忠 良	熱塩加納町行政区長会
5	遠 藤 政 昭	熱塩加納町行政区長会
6	山 口 保 夫	熱塩加納町行政区長会
7	田 中 健 太	第二中学校 P T A
8	大 塚 正 浩	第二中学校 P T A
9	松 本 卓 也	会北中学校 P T A
10	吉 田 善 幸	会北中学校 P T A
11	小荒井 廣 芳	第二中学区学校運営協議会
12	三 浦 建一郎	会北地区学校運営協議会
13	佐 藤 毅	第二中学校
14	佐 藤 純 一	会北中学校
15	神 田 優 子	学識経験者



第1回 第二中学校・会北中学校統合準備委員会を開催しました

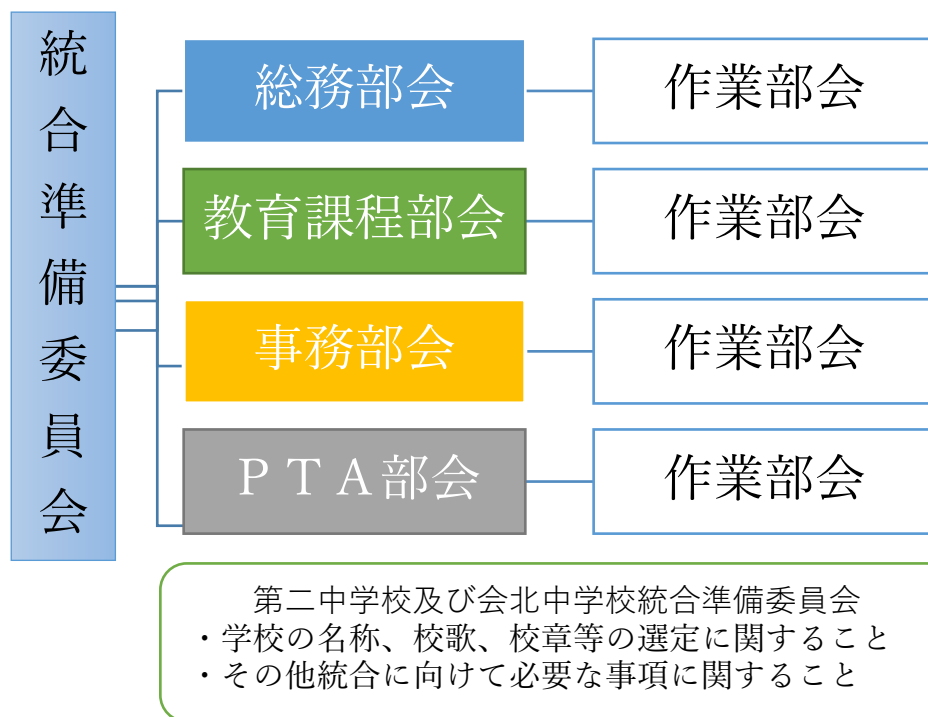
令和6年10月23日(水)、第1回第二中学校及び会北中学校統合準備委員会（以下、二中・会北中統合準備委員会）を開催し、委員長及び副委員長を互選により選出しました。

委員長 神 田 優 子
副委員長 齋 藤 義 人



部会を設置しました

第二中学校及び会北中学校統合準備委員会設置要綱第6条の規定に基づき、下記のとおり部会を設置しました。



部	所掌事務	内容
総務部会	体育に関する事 通学体制に関する事 給食関係 その他	○運動着、履物、水着等の選定 ①通学路・通学の方法・安全対策等 ②スクールバスの運行計画等 ○地域と学校との関わり
教育課程部会	学校の教育目標設定 教育課程等教育内容 校務運営組織検討 学校行事等 教育課程外の活動 その他	○統合中学校の教育目標の検討 ○教育課程の編成 ○各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動の指導計画 ○校務運営組織検討 ○学校行事に関する事
事務部会	設備・備品 統合移転計画及び準備・実施 徴収金に関する事 統合に関わる予算計画に関する事	○学校備品・教材備品・学校図書 ・目録の作成 ・台帳の作成 ・引き継ぎ備品目録作成 ・処分備品目録作成 ○統合校への移転計画・準備に関する事 ・作業手順、運搬方法、OA機器整理統合 ○生徒受け入れ環境整備に関する事 ○学級費等の徴収する金額の設定と集金形態について
PTA部会	PTA組織、運営計画に関する事	○PTA規約 ○PTA組織 ○第1回総会までの準備 ○PTA会費等徴収する金額の設定と集金 ○閉校行事、開校行事に関わる事

おわりに

今後も、この「第二中学校・会北中学校統合準備委員会だより」により、委員会での協議内容等についてお知らせしていきます。地域の皆様、子どもたちのより良い学びの環境を整えるため、何卒、ご理解とご協力をお願いいたします。

第二中学校・会北中学校 統合準備委員会だより No.2

令和7年1月15日発行

【編集・発行】第二中学校及び会北中学校統合準備委員会

統合中学校名は「喜多方市立第二中学校」

令和6年11月28日（木）、第2回第二中学校及び会北中学校統合準備委員会を開催し、委員会で慎重に協議した結果、『喜多方市立第二中学校』を新たな統合中学校の校名としました。

今後、教育委員会や市議会の議決を経て正式決定となります。



校名について

喜多方市立第二中学校 とする。

《理 由》

- ① 地域住民だけでなく市内外の人々も、所在地や地域性を容易にイメージすることができ、生徒及び地域住民にとってわかりやすく親しみやすい校名であること。
- ② 難解な漢字及び呼び名でないこと。
- ③ 喜多方市のナンバースクールの一つとして位置づけられる校名であり、整合性があること。

校歌・校章について

校歌、校章についても協議が行われ、統合準備委員会として、次の通りとしました。

校歌について

校歌について **現在の第二中学校の校歌**を、統合後の第二中学校の校歌とする。

《理 由》

- ① 飯豊山、押切川、磐梯山が歌詞に織り込まれ、広がった学区域（熱塩加納地区）にも整合する内容となっていること。
- ② 校歌は、著名な作詞作曲者の手によるものであり、学びの精神や理想とする校風などが適切に表現されている。第二中学校校歌として、長く象徴するものとして歌われており、学校の一員であるという自覚を高めるものであること。

校章について

現在の第二中学校の校章を、統合後の第二中学校の校章とする。

《理 由》

- ① 両地域を象徴し、さらに学びの象徴でもある「桜」をモチーフにデザインされており、新たな学校の校章としても適切であること。
- ② 校名を織り込んでデザインされていること。



校 歌

昭和35年制定

希望にみちて

作詞 野村 俊夫 作曲 古関 裕而

- 一 桜ほほえむ 窓遠く 白雪光る 飯豊山
仰ぐ心もさわやかに 希望あふれる 学び舎よ
おゝ 喜多方 喜多方二中
- 二 肩をならべて 友と立つ 押切川の 岸の径
清いせせらぎ 聞きながら 語る未来の 花の夢
おゝ 喜多方 喜多方二中
- 三 稔りゆたかな 故郷の 野末に浮かぶ 磐梯山
今日も楽しく 朗らかに学ぶ尊い 師の教え
おゝ 喜多方 喜多方二中

制服は新たなデザインに

制服については、生徒、保護者、学校関係者の意見をできるだけ反映させたいとの考えから、両校 PTA 代表者、校長をメンバーとする制服等小委員会を設け、基本案を提案していただいた上で、統合準備委員会で審議することとなりました。

これを受け、制服等小委員会では、差し迫った令和7年度両校入学生の制服採寸に対応するため、右のような方針を立てて、精力的に協議を進めています。

おわりに

令和8年度のスムーズな開校に向け、制服等小委員会を始め、4つの作業部会でも熱心な協議が進められております。

今後も、この「第二中学校・及び会北中学校統合準備委員会だより」により、委員会での協議内容等についてお知らせしていきます。

統合実施校での制服方針

制服等小委員会

令和6年11月

- 統合年度の入学生の制服については、令和7年5月までにデザイン、生地を決定する。そのため、令和7年5月まで、必要に応じて制服等小委員会を継続開催する。
- 両校の在校生については、統合後も既存の制服を使用することとする。
- 令和7年度の会北中学校の入学生（現小学6年生）は、現第二中学校、現会北中学校の制服を選択購入する。
- 統合年度、中学3年生となる現 会北中学校1年生については、生徒の希望に応じて、現第二中学校の制服を譲り受けられるよう配慮する。

第二中学校及び会北中学校 統合準備委員会だより No.3

令和7年6月12日発行

【編集・発行】第二中学校及び会北中学校統合準備委員会

令和8年度採用

第二中学校

新制服



統合第二中学校の制服デザインを紹介します。制服アンケートの結果を踏まえて、統合準備委員会で決定されました。

かすかに緑が織り込まれたブレザーに、爽やかな青を基調としたネクタイ・リボンが特徴です。

生地は、伸縮性に富み、自宅での洗濯にも対応しています。

今後、現第二中学校、会北中学校の生徒によるエンブレム、ボタンのデザインの最終案が確定し、令和8年度入学生（現小学校6年生）から採用されます。

《選考条件》

- ① 中学生らしく、さわやかなデザインとすること。
- ② 近隣校の制服と類似していないもの。
- ③ 男女とも、上がブレザー、下がスラックス・スカートの選択制とし、LGBTQ対応とする。
- ④ ネクタイ・リボン（選択制）、ボタン、エンブレムなどは各社の提案とし、指定しない。

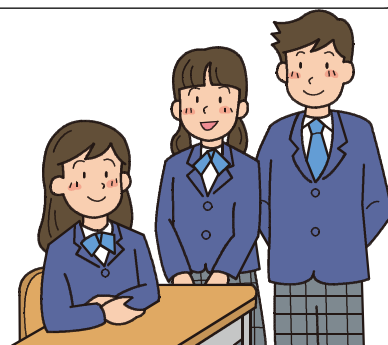


【制服に関するアンケート結果から】

喜多方の風景をイメージしているし、男女どちらでも好き嫌いなく着られる。

爽やかな感じがいい！

他の学校（高校等）に似ていないのがよい。



統合中学校の制服選定の経過

統合中学校の制服については、5月23日に行われた第4回統合準備委員会で承認、決定されました。制服デザイン決定に至るまでは、制服等小委員会を設けて、次のような経過をたどりました。

制服決定のプロセス

- 2月18日(火) 業者選定プレゼンテーション
- 3月25日(火) 業者決定と提案デザインの絞り込み
- 4月8日～18日 エンブレム・ボタンデザイン募集(第二中・会北中)
- 4月21日(月) 基本デザインを元にした制服サンプル各3点提案
- 5月8日～19日 制服サンプルアンケート(グーグルフォーム)

※ 対象: 第二中・会北中・両校に進学予定小学校(第一小、松山小、上三宮小、熱塩加納小)の5、6年生

- 5月20日(火) 小委員会として制服決定
- 5月23日(金) 統合準備委員会にて承認・決定



第4回 第二中学校及び会北中学校統合準備委員会開催

令和7年5月23日(金)、第4回第二中学校及び会北中学校統合準備委員会を開催しました。

年度替わりにあたり、委員会構成に変更がありましたので、あらためて、委嘱状の交付を行い、これまでの3回にわたる本委員会の審議の経過を確認しました。

協議では、制服等小委員会からの報告を受け、令和8年度入学生から着用することになる新たな第二中学校の制服を決定しました。



【新たに委員になられた方々】

- | | |
|-------------------|---------|
| ◇喜多方地区行政区長会会長 | 小原 良一 様 |
| ◇松山町行政区長会会長 | 芥川 澄雄 様 |
| ◇上三宮町行政区長会会長 | 鈴木 善夫 様 |
| ◇熱塩加納町行政区長会会長 | 遠藤 諭 様 |
| ◇熱塩加納町行政区長会加納地区代表 | 澤井 一彦 様 |
| ◇第二中学校PTA会長 | 原 恵 様 |
| ◇会北中学校PTA会長 | 吉田 善幸 様 |
| ◇会北中学校PTA副会長 | 中川 健介 様 |
| ◇喜多方市立会北中学校長 | 中野 富全 様 |



おわりに

今後、作業部会を中心に、統合に向けて具体的な取り組みが進められていきます。子どもたちが使用する新たな運動着の検討もしています。

令和8年4月の開校に向けて、当委員会では今後も協議を継続していきます。地域の皆様、子どもたちのより良い学びの環境を整えるため、何卒、ご理解とご協力をお願いします。

[事務担当: 学校教育課 0241-24-5314]

第二中学校及び会北中学校 統合準備委員会だより No.4

令和7年9月12日発行

【編集・発行】第二中学校及び会北中学校統合準備委員会

新制喜多方市立第二中学校議決

令和7年6月議会において、喜多方市立小学校及び中学校の一部を改正する条例が喜多方市議会において可決されました。また、福島県教育委員会へ統合に関する協議を行っています。

ジャージデザイン決まりました！

統合準備委員会総務部会から、統合中学校のジャージの基本デザインが提案され、統合準備委員会で承認されました。今後、第二中、会北中の生徒や先生を中心に、マークやロゴ等の詳細デザインを決めていくことになります。

第5回統合準備委員会開催

令和8年4月の開校に向け、統合準備委員会は、より詳細な事項の検討に入っています。

8月22日には各作業部会が開催され、8月27日に開催された第5回統合準備委員会でその内容が報告されました。

各作業部会からの報告について

総務部会

○ジャージについて 他

教育課程部会

- 統合理念、教育目標について
- 日課表～現第二中のものをベースに検討
- 行事等～年度内に、行事、生徒会、部活動の交流の機会設定

事務部会

- 学校備品・教材備品・学校図書
- 統合校への移転計画・準備に関すること
- 学級費等の徴収する金額の設定と集金形態について

P T A 部会

- P T A規約、P T A組織について
- 閉校行事、開校行事について

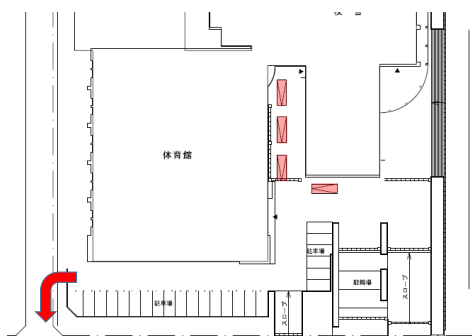


第二中学校駐車場通路整備工事完了

かねてより懸案であった第二中学校通路の整備工事が完了しました。

第二中学校入り口は大変狭く、また周辺道路も一方通行のため、登下時には混雑することが課題でした。

統合後のスクールバスの発着に対応するため、駐車場から北側に抜け通路の工事を進めていましたが、81日に無事完成し、現在運用しています。



《閉校・開校に伴う確認事項》

- 1 第二中学校、会北中学校の閉校に伴い、令和8年3月に、教育委員会主催による閉校式を実施する。
- 2 統合後の喜多方市立第二中学校は、令和8年4月1日をもって開校し、令和8年4月6日に予定している始業式に先立って、教育委員会主催による開校式を実施する。
- 3 第二中学校、会北中学校両校の閉校に伴う記念事業については、両校、両校保護者、学区地域の総意に基づき、実行委員会等の主催で行う。

閉校・開校に伴う諸行事について

第5回統合準備委員会では、両校の閉校、統合中学校の開校に伴う諸事業についても検討・確認されました。詳細については、今後、両校のPTA、同窓会、学校が協議していくことになります。



おわりに

両校の閉校、統合中学校の開校まであと半年となりました。統合準備委員会は、作業部会での報告を受けての具体的な作業の段階に入ってきています。

統合する両校のそれぞれのよさを、どのように統合中学校に生かしていくかが議論の中心になっています。両校の合同事業も検討されています。温かく見守っていただきたいと思います。

[事務担当：学校教育課 0241-24-5314]

山都中学校・高郷中学校統合へ

同意書の取り交わしを行いました

令和7年10月

山都中学校・高郷中学校学区の皆様

喜多方市教育委員会

喜多方市教育委員会では、子どもたちにとってよりよい学びの環境を整えるために、「喜多方市立小中学校適正規模適正配置第1次実施計画」を策定しており、小中学校の統合を進めています。

この度、山都中学校PTA及び高郷中学校PTA、山都町行政区長会及び高郷町行政区長会との間で「山都中学校及び高郷中学校の統合に関する合意書」の取り交わしを行いましたのでお知らせします。

PTAとの合意について

去る8月5日、山都中学校PTA及び高郷中学校PTAと、教育委員会の三者による合意書の取り交わしを行いました。



行政区長との合意について

去る10月10日、山都町行政区長会と高郷町行政区長会、教育委員会の三者による合意書の取り交わしを行いました。



この度の合意書の取り交わしにより、統合に伴う学校の校舎、名称、校歌、校章及びその他統合に向けて必要な事項については、山都中学校及び高郷中学校統合準備委員会を設置し、協議を行い、令和10年4月の統合に向けた準備を進めて参ります。

今後、協議の内容につきましては、「統合準備委員会だより」により、周知してまいります。
子どもたちのより良い学びの環境を整えるため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

《事務担当：学校教育課 Tel 24-5314》